

NPO法人 おがっX研究会

所在地	射水市小島808番地	PR
従業員数	20人	大鋸屑・鉋屑・伐採枝は、産業廃棄物ではなく再生資源であるという一心から、薪・ペレットとして再生させ販売しています。 この事業は、化石燃料に頼らず脱炭素化を推進し、産業廃棄物の資源化を実現する環境循環型の夢のような事業なのです。
事業概要 活動内容	公園樹木、一般家庭樹木の 廃材資源化	



ZERO CARBON CITY
IMIZU
PARTNER

「いみずからカーボンニュートラルへ」

内容・目的	当法人では、伐採された不要な木材（松、杉、檜、ヒバ材）を燃料用ペレットに再生したり、果樹農園や生産組合で伐採された枝（桜、梨、林檎）を引き取り、破砕にかけ乾燥させてからスモークペレットとして再生して販売するなど、廃材の再資源化に取り組んでいます。また、再生したペレットを活用し、ピザ窯を使って焼いたピザを各イベントで販売したところ、来場者の方に大変好評でした。
-------	--



効果	設立以来11年間で再生生産させた鉋屑は38トン。690立米を処理し30トン販売してきました。本活動により公園、公共施設での処分枝等を減らし、処分費を抑えることができます。地域住民にしても薪ストーブ愛好者に声をかけ、共に作業して落ち枝の有効活用につながります。また、雪折れ枝等も収集することで、最終的にはペレットや薪燃料として再資源化して販売することで我々NPOの継続していく資金を発生させることができます。
----	---

